

学校教育目標

自ら学び 心豊かで たくましく生きぬく子供

【道徳教育の目指す子供像】
共感する力、思いやりの心、協力し合う態度を育てる
集団や社会の一員としての自覚と責任を育む

【研究主題】
「自己の生き方を考え、他者ととともに
よりよく生きようとする児童生徒の育成」
～指導方法の工夫とカリキュラム・マネジメントの充実を通して～

【研究仮説】
指導方法を工夫して、「特別の教科 道徳」の授業を行い、カリキュラム・マネジメントにより道徳教育を充実させれば、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度が育成でき、他者ととともによりよく生きようとするにつながるであろう。

【研究内容】

指導方法を工夫して、
「特別の教科 道徳」の授業を行う

カリキュラム・マネジメントにより
道徳教育を充実させる

「特別の教科 道徳」
自分の生き方についての
考えを深めさせる

道徳的価値・主題を捉える

発問づくり

効果的な板書の工夫

等

各教科

つなげる、
深める、
繰り返す、
見える化、共有化

異学年交流活動等の機会

よりよい人間関係を
つくる力を育む

複式
授業

行事

特活

遊び

日常生活